

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)		-	-	-
		一般小売店 [靴・袋物] (経営者)	来客数の動き	・インバウンドの観光客が増えて、購入額も増えてきている。
		コンビニ(経営者)	来客数の動き	・夕方から夜間にかけて仕事帰りの客数が増加している。
		衣料品専門店 (経営者)	販売量の動き	・ここ最近は大きなイベントなどもあり、観光客の増加が売上アップにつながったとみられる。
		住宅販売会社 (営業担当)	来客数の動き	・住宅展示場への来場客数が前月比で15%増である。
		乗用車販売店 (経理担当)	販売量の動き	・中古車の受注が3月に引き続き好調である。
		旅行代理店(マネージャー)	販売量の動き	・ゴールデンウィークの予約も予想を上回る結果ではなかったが、例年並みだったので良しとする。
		通信会社(サービス担当)	単価の動き	・特別良くなる要因が見当たらない。
		ゴルフ場(経営者)	お客様の様子	・客単価と利用人数が読めない。
		その他のサービス[レンタカー](営業担当)	来客数の動き	・予約状況はほぼ前年並みで推移している。
		住宅販売会社 (代表取締役)	それ以外	・県外デベロッパーや県内設計事務所からの建築見積案件が増えてきている。
		百貨店(店舗企画)	販売量の動き	・観光客の購買動向は順調であるが、地元客の動向が伸び悩んでいる。特に衣料品は低価格帯の動きは良いが、高額品の動きが鈍く、衣料品の売上構成比が高い当店においては、厳しいと言わざるを得ない。しかし、食に関しては、物産展商品やギフト品の動きは堅調である。
		スーパー(販売企画)	来客数の動き	・伸びていた客数が少しずつ減少してきている。
		その他飲食[居酒屋](経営者)	来客数の動き	・連休前は地元客の入客が例年落ちているが、なかでも平日の遅い時間の入客が取れなくなっている。観光客はかなり歩いてはいるが、韓国人観光客の来客数が減っているような感じを受ける。
	企業 動向 関連 (沖縄)		観光型ホテル (マーケティング担当)	販売量の動き
		通信会社(店長)	来客数の動き	・4月に入り客数が減り、同時に販売量も落ちている。特に価格競争による同業他社への流出が増え厳しい状況である。
x		商店街(代表者)	競争相手の様子	・商店街は零細企業の集まりであり、大型店には価格や利便性では敵わないし、集客に関しても相当大型店に引っ張られているとみている。
		食料品製造業 (総務)	受注量や販売量の動き	・為替がやや円高で推移し輸入商品の原価が安くなったため、売上が3か月前より増加した。
		* 窯業・土石製品 製造業(経営者)	* 受注量や販売量の動き	* ・年度初めにより、工事開始が鈍い。公共、民間工事向け出荷は共に前年比減である。
雇用 関連 (沖縄)		建設業(経営者)	受注価格や販売価格の動き	・受注価格が低下気味である。
	x	-	-	-
		人材派遣会社 (経営者)	求人数の動き	・既存ユーザーからの人員の追加依頼や新規の依頼が増えており、企業内他部署からの依頼も増えている。また当社は医療系、事務系が多いが、今まで問い合わせのなかった業種からの新規の依頼もある。
	学校[専門学校] (就職担当)	求人数の動き	・県外企業の求人数が増えており、待遇も改善されているようにみられる。	
	人材派遣会社 (総務担当)	求職者数の動き	・4月は新年度のスタートということもあり、例年同様に3月に引き続き登録した求職者の動きが出ている。	

	求人情報誌製作 会社（編集室）	求人数の動き	・ 3月と比較するとマイナス73件と若干件数は落ちているものの、1月から週平均1,000件越えを維持している。相変わらず、好景気が続いているものとみられる。
	-	-	-
x	-	-	-